

【特集】
チエコの
アニメ

映画

空想

第7回



芸術
ーション
Czech
Republic

【場所】新得町・新内
◎新内ホ
◎豊之進

祭

の森



KŪSŌ NO MORI FILM FESTIVAL 2002

【上映作品】
「A」「A2」(日本)
「満山红柿」(日本)
「ダイヤモンド1999」(日本)
「ハッシュー」(日本)
「さすらう者たちの地」(フランス)
「太白山脈」(韓国)
「サイクリスト」(イラン)
「リトル・ダンサー」(イギリス)

劇場



2002/
6月20日(木)

【お問い合わせ】

空想の森映画祭事務局

FAX 01566-4-3923

主催：空想の森映画祭実行委員会
共催：北海道新聞社・北海道文化財団(チェコアニメーション)
後援：新得町・新得町教育委員会・新得町観光協会
協力：山形国際ドキュメンタリー映画祭

▶23日

schedule

		新内ホール	
6・20 木	19:00~	★オープニングパーティー 参加料1,000円(軽食・1ドリンク付) チェコアニメーション上映とゲストとの交流。チェコから エドガー・ドウトカさんとヤン・ブデニチュクさんがやって来ます!	
21 金	10:00~12:15 12:40~14:51 15:00~15:38 15:50~17:20 17:30~18:00 19:30~21:30 (ライブ終了後)	映画①「A」(ビデオ・英語字幕付) 映画②「A2」(ビデオ・英語字幕付) 映画③「ダイアログ1999」※監督の舞台挨拶あり 映画④「満山红柿」 映画「空想の森」16ミリラッシュ上映と話し(入場無料) 監督/田代陽子 あがた森魚&カルメン・マキライブ 小池照男作品上映と舞蹈~漕~	
22 土	10:00~12:00 12:30~14:10 14:30~16:00 16:20~19:00 20:00~21:30 13:00~17:00	映像ワークショップ「映してみよう、マイ・イメージ!」 講師…小池照男(定員20名) 映画⑤「さすらう者たちの地」(ビデオ) 講演「21世紀をどう生きるか」 中野益男(帯広畜産大学教授)×宮嶋望(共働学舎新得農場代表) 映画⑥「A2」(ビデオ) ※上映後、監督のお話あり アフリカドラマライブ! 山北紀彦、三田健司、MASATO、ママトウ・ロー、オマル・ガイ 【校庭】※雨天時は新得町公民館 アニメーション・ワークショップ(A)(定員20名) 講師…Edgar Dutka, Jan Bubenicek、相原信洋	
23 日	10:00~11:00 11:30~12:30 13:30~14:30 15:00~17:00 10:00~14:30 17:30~	映画⑦「チェコアニメーションA」(ビデオ) 映画⑧「チェコアニメーションB」(ビデオ) 映画⑨「サイクリスト」 映画⑩「太白山脈」 映画⑪「チェコアニメーションC」 神々のアートグループ「ぼんくら」 空気の美術館 in 新得 6・21(金)~23(日)新内ホール 校庭 その場にあるものを使って作品を創ります。 創ってみたい方は、どんどん参加して下さい。 老若男女問わず、手ぶらでOKです。 映画⑫「チェコアニメーションA」(ビデオ) 映画⑬「チェコアニメーションB」(ビデオ) 映画⑭「相原信洋アニメーション作品」 チェコの作家による講演とディスカッション 講師…Edgar Dutka, Jan Bubenicek (司会)相原信洋 【校庭】※雨天時は新得町公民館 アニメーション・ワークショップ(B)(定員20名) 講師…Edgar Dutka, Jan Bubenicek、相原信洋 ★さよならパーティー 参加料1,000円(食事・1ドリンク付)	
		豊之進劇場	
		10:00~11:00 11:20~12:20 13:20~14:43 15:10~17:55 18:15~19:23	映画⑬「リトル・ダンサー」 映画⑭「チェコアニメーションC」 映画⑮「ハッシュ」 ※上映前に山上徹二郎 プロデューサーの舞台挨拶あり
		●ワークショップは事前にお申し込み下さい。 T/F 01566・4・3923 映画祭事務局	



新内ホール



豊之進劇場

空想の森 映画祭

暗れたお昼すぎ、校庭の柏の木陰には草の匂いする風が吹き、校舎の中からは映画の音楽や笑い声が聞こえてきます。毎年この空気の中に身を置くことの幸せ。裏方の至福の時です。

「持統は力なり」と言いますが、まずこれまで長年、続けて来られたスタッフやボランティアの方々の労をねぎらい、感謝したいと思います。山形映画祭の縁で、招いて頂くようになって、三年目。今年は本職の通訳者として参加できるのを嬉しく思っています。そして、今までのように、またこんな世界にあつての希望を感じられる映画祭になる事を確信しています。早くみんなに会って、干かぶたの気持ちに慈用をもらいたいと願う事しきりです。

空想の森映画祭から自分の中でいろうんな世界が広がっています。サンキュー！

色々な所に住んでいる人が、色々な考えを持って、色々な方法で、色々なことを実現してゆく、全部が同じではなく、全部違うのがつづになっているのが、この映画祭の良いところだ。

オレたちの今にキメラを向けよう。ここに世界があるはずだ。七年目の夏その映画「空想の森」が立ち上がる。私ではない私たちの映画だ。

一九九六年五月一日、第二回の映画祭が始まった。今年で第七回を迎える。度だけの人から、いつもいる人達まで、小さな映画祭だからこそ、ここに集う人々の体温を感じられる。人類滅亡の危機的状況の中で、体温を感じるこの映画祭が、もう一つの希望である。

喜怒哀楽、様々な気持ちがある私の中を駆けめぐる。毎回、力いっぱい、いっぱい映画祭をやってきたことは、目には見えない私の宝物。そして、映画というものが私の世界の多くを占めるようになった。二〇〇一年、この広い世界の中の日本の北海道は十勝で暮らす私たちの現在をみつめ、キメラで切り取る。さあ、これから。

今は五月、まだ、かつとも晴れていない。映画祭のころには、畑のみどりも勢いづき、タイコを遠くに聴きながら、お昼ねしたり、夕暮れの散歩を楽しんだり、ビールがうまかつたりするんだろうなあ。焼きおにぎりも売ってるよ。

新得の映画祭のことは「回目」から知った。二、三、五回目は、長時間入り浸った。映画は何本見たんだろう？全部合わせても、十本にもならない。他にも見どころ、居どころがあつて映画とどうじゃやない。なんて言ったら映画に失礼かな。人の力、場所の力がそれだけ強いのか。そんな映画祭も、もう七回目。さう今回も、映画をいっぱい見よう！と出かけて行って、また居るだけで満足できてしまう。そんな映画祭ができあがるんだろうな。

最短コースが一番いい道とは限らないし、くだらないことが無駄なことって、すごく大事ななあ、と思いますよ。今日この頃は。

「新しさ」との出会いを味わいたいがために、僕は毎年この場に来るのですよ。

映画が終わったりスバと幕が上がったり、牧草地が見え涼しい空気が入ってくる。現実を引き戻されてまた映画を見ているような風景……。初夏になる度に全てがとても良い映画かのように思い出されます。

箕浦 伸雄

山之内悦子

安田 有里

さだおかみわ

藤本 幸久

宮下 善夫

田代 陽子

やまつださとみ

大縄 牧子

鷲頭 環

小寺 卓矢

山田 圭介

workshop

※雨天時には新得町公民館で行います。

6-22 ●参加料1,500円(通し券も可)・定員20名
土 新内ホール校庭 13:00~17:00 要申込

「アニメーション」をつくってみよう(A)

講師: Edgar Dutka, Jan Bubenicek, 相原信洋

6-23 ●参加料1,500円(通し券も可)・定員20名
日 新内ホール校庭 10:00~14:30 要申込

「アニメーション」をつくってみよう(B)

講師: Edgar Dutka, Jan Bubenicek, 相原信洋

ワークショップのお申し込み T/F 01566-4-3923 映画祭事務局



Edgar Dutka



相原信洋

Edgar Dutka: チェコ芸術アカデミー映画学校教授。1941年生まれ。チェコ共和国、芸術アカデミー映画学校卒業。ハリウッド映画スタジオで脚本家として働いた後、フリーの作家として、テレビやラジオの脚本や制作を手がける。1974年から17年間、世界的に知られるアニメーション映画のスタジオで、製作、台本執筆、演出などに携わる。

1991年以来、芸術アカデミー映画学校で、劇映画のシナリオ作法やアニメ映画の歴史について教えるかたわら、他の芸術大学やブラハのカルル大学でも教鞭をとっている。

手がけた作品は共同執筆を含めると13本。オデンシー映画祭でのクラフツマン賞、国際映画祭での審査員賞受賞の他、英国王立アカデミー賞にノミネートされる、多数の国際的な賞を受けている。また、劇映画のシナリオを始め、テレビ、ラジオ、舞台劇などの脚本も執筆している。最近では、チェコを代表するアニメーション作家イジー・ノバルタと共に「Golem」を共同執筆した。俳優の演技とアニメ映画の独特な手法とを結合させるこの映画は、かなり大掛かりなプロジェクトになりそうだ。

Jan Bubenicek: トルカンアニメーションスタジオで働く若きアニメーター。今回上映する彼の作品はチェコアニメーションAプログラムから「Hurray for princess」、Bプログラムから「Lewis's watch」。

相原信洋: アニメーター、京都造形芸術大学教授。アニメーションをつくりながら、若いアニメーターの育成に力を尽くす。日本はもとより、ドイツ、デンマーク、中国、インドなど海外でも積極的に上映活動を行っている。2000年の空想の森映画祭に初めて参加。その後、新得町に権農農家を借りて活動の拠点をつくった。

講演とディスカッション

6-23 ●入場料500円(通し券も可)
日 新内ホール 15:00~17:00

「チェコアニメーションの歴史と今」

講師: Edgar Dutka, Jan Bubenicek (司会 相原信洋 (通訳) 山之内悦子

作品紹介

優れたアニメーション作家を世に送り出しているチェコ芸術アカデミー映画学校。そこに学ぶ新進作家の気鋭の作品群をA・Bプログラムで特集します。日本初公開。

A プログラム

チェコ芸術アカデミー映画学校の学生選抜作品・ビデオ

★22日(土) 10:00~豊之進劇場
★23日(日) 10:00~新内ホール

① Once upon time in Paradise

1995年/2分

因果応報についての作品。エデンの園で、アダムとイブを誘惑したヘビは、その悪事の代償を負うことになる。

② The Bones of my Uncle

1995年/2分

地球における生命の進化について

③ The Hunt 1994年/3分

単純な猟師の足跡を追うドタバタ風短編。蟻でもいやら、何か獲物を捕えることによる名声を得ようとすると、それよりも価値のある戦利品と、長らく欲していた写真集を手にする。でもそれには、支払うべき代償があった...

④ Two elephants 1994年/3分

二頭の象の出会いの話。自分の長所だと思う点を自慢しているが、それが短所になる場合もある。そして、そんな危機に陥った時には、思いもかけない助けが...

⑤ V 1996年/2分

自由を失うという事についての考察

⑥ Footprints 1996年/4分20秒

公園での、あるありふれた一日の情景

⑦ Hurray for princess

1997年/4分10秒

アニメーター: Jan Bubenicek
賈にかかったウサギを助けようと頑張すぎた結果、悲惨なことに...

⑧ Eastern-Bloody Hugo

1997年/5分30秒

世界中を回って、無造作に犯罪を重ねる男。ある時ふと立ち止まって、暴力について考えはじめた途端に、彼は殺される。狂気じみた作品。

⑨ 3 variations on a theme by Picasso

1997年/5分

ピカソの作品「黙考」に刺激を受けて生まれた、短い三つの物語。

⑩ Hunt of the Dragon

1997年/4分30秒

アニメーター: Jan Bubenicek

狂気の沙汰についての三部作

⑪ The Letter 1998年/1分45秒

子供達がクリマースに書く手紙は、どこへ行くのか?

⑫ Stone Circle 1998年/6分30秒

一角獣を追う猟師は、一角獣にされてしまう。追われる獣の気持を味わい、理解するために。元々の姿に戻してもらうためには、誰かの命を救わねばならない。

⑬ In a cage 1998年/2分

人と人との間に、意志の疎通が無い...

⑭ the Acrobat 1998年/5分

世代間の断絶と、あるサーカスの終焉

⑮ Babaloon 1997年/4分40秒

家族についての機知に富んだ教訓。人形を使ったアニメ作品。

B プログラム

チェコ芸術アカデミー映画学校の学生選抜作品・ビデオ

★22日(土) 11:20~豊之進劇場

★23日(日) 11:30~新内ホール

① The Goblins 1998年/4分

「人間の感覚とは、小妖精のようなものだ。いつも、私達を惑わせる」という格言の探究

② Lewis's watch 1998年/10分

アニメーター: Jan Bubenicek

③ F.I.S.H. 073 1998年/6分

工業が発達する前の世界についてのサイバー・パンク映画

④ Great Sneezer 2001年/10分

勝のすくよな盗み、スリルに満ちた逃走。決闘、ギャングに捕まった、魔法のミイラ!

⑤ Expedition 1998年/2分

見知らぬ星への探検旅行

⑥ The Light 2001年/7分

哺乳類が出現する前の、ある一日、ひとつがいの親とその子供の、生き延びるための戦い。

⑦ The Test 1999年/6分30秒



アニメーション専門のボントンスリ
ンスタジオ取蔵作品。チェコ在住の日
本人若手アニメーター森田幾太郎の
選り抜きをフィルムで。日本初公開。

C プログラム

アエリエ・ボントンスリスタジオ作品・35ミリフィルム

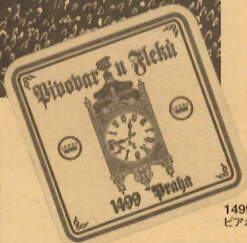
★22日(土) 18:15~豊之進劇場

★23日(日) 13:10~豊之進劇場

- ① **STONE AND LIFE** 1965年/8分
石が雷によって生命を受け、人間と同じような感情を持つようになる。立体アニメーション。
- ② **RUSALKA HIPPEY-HOPPEY**
1983年/8分
歌や踊りの下手な少女が森に住む動物たちに教わって、だんだん上手になっていく。手描きアニメーション。
- ③ **PERPETUUS AMOR**
1969年/5分
鉛の針金を使った、コメディタッチの男と女の物語。立体アニメーション。
- ④ **BLACKSMITHS** 1973年/8分
かじ屋の二人が山へ怪物を退治に行く。鉛の針金をアニメートした作品。
- ⑤ **Tik-Tak** 1974年/7分
仲間はずれにされたおんぼろ懐中時計がみんなの仲間に入ろうと奮闘する。
- ⑥ **CATERWAULING** 1987年/8分
いたずら好きのネズミと失敗ばかりしているネコの違いがけっこ。粘土アニメーション。
- ⑦ **Computerland** 1987年/5分
ロボットのように動く現代社会の人間をロボットに置き換え描いている。
- ⑧ **HOLLO CLOWN** 1965年/10分
不思議なカバンからピエロが出てきて様々な事件を引きおこす。
- ⑨ **EVOLUTION** 1981年/9分
二つの小さな動物がだんだん人間へと進化し、もめ事などを引きおこす。



RUSALKA HIPPEY-HOPPEY



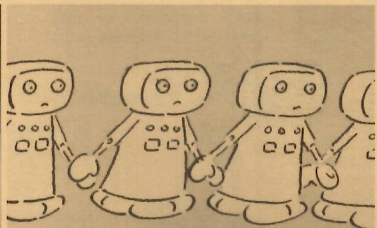
1499年創業のプラハの
ピアールのコースター

Czech Republic チェコ共和国

ヨーロッパ大陸のほぼ中央に位置する。首都はプラハ。人口約120万人。14世紀から変わらない町並みが今も健在。他国に侵略され続けた長い歴史の中、民族の誇りを失わず、自らの言葉と文化を守り続けてきた人々の気高い精神が街のすみずみまでしみ込んでいる。スメタナ、ドヴォルザーク、カフカなど、優れた音楽家や作家を数多く輩出してきたチェコの風土。その中で生み出される良質な映画そしてアニメーションは、そこに生きる人々の心にとっかりと根付き育てられている。

「animate」。
生命を吹き込むという意味があります。
粘土、人形、マリオネット、線画、実写、
様々なものに生命を吹き込み、チェコの風土や歴史が
反映された表現、それがチェコアニメーション。

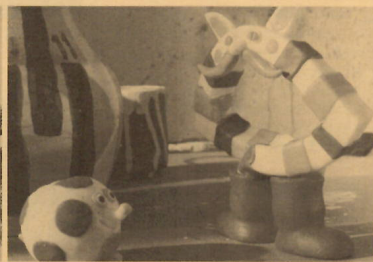
【特集】チエコの芸術 アニメーション



STONE AND LIFE



BLACKSMITHS



CATERWAULING

Computerland

cinema



ハッシュ!

監督:橋口亮輔

(2001年・135分・日本・カラー・35ピスタ)

主演:田辺誠一・片岡礼子・高橋和也

人の一生のうちには、いくつかのスタートラインがあります。それは就職、結婚、出産、愛する人の死だったります。その度に人は揺れ動く自分に迷い、不安にかられながらも、何とか現実と折り合いをつけ、気持ちをくり直し、日々、人生に希望を見い出そうと生きています。この物語はそのスタートラインをアニメから始めてきた30代の一の女性と二人の男の話です。(監督の言葉より) 第54回カンヌ国際映画祭正式招待作品

★23日(日)14:35～豊之進劇場

上映前、山上プロデューサーの舞台挨拶があります。



サイクリスト

監督:モフセン・マフマルバフ

(1989年・83分・イラン・カラー・35スタンダード)

イランの隣国アフガニスタンからの難民ナムは子供を抱えて新しい生活を送っている。そんな時、妻が病気で入院することになってしまった。知り合いの興行師から一週間自転車に乗り続けることに成功したら多額の資金が出るという聞き、ナムはその賭けに挑むのだ。

★22日(土)13:20～豊之進劇場

相原洋介アニメーション作品

今回、チェックとの橋渡しをしてくれた相原氏の作品を一堂上映。

★23日(日)13:30～新内ホール



photo A2

A [ドキュメンタリー]

監督:森達也

(1998年・135分・日本・ビデオ・英語字幕付)

オウムの出現と、関連の凶悪事件に大多数の日本人は動揺し、論理を失い、ヒステリックに断罪を叫び続けた。オウムが持つ「闇」は私たちが意識の底に潜ませる「闇」に通底する。オウム信者たちの現実を通して、彼らを包み込む日本人のメンタリティをあぶり出す。

★21日(金)10:00～新内ホール

A2 [ドキュメンタリー]

監督:森達也

(2001年・131分・日本・ビデオ)

前作『A』の続編。オウムから宗教団体アレブに名前を変えてからの信者を追った作品。私たちがテレビの報道や番組で見ていた映像と全く違う映像がこの中にある。「世界はもっと豊かだし、人はもっとやさしい」というこのの意味を、一人でも多くの人に伝えたいと監督は言う。2001年山形国際ドキュメンタリー映画祭特別賞・市民賞受賞作品

★21日(金)12:40～(英語字幕付き)新内ホール

★22日(土)16:20～新内ホール

6/22 [A2] 上映後、監督をお迎えてお話を伺います。



森 達也監督

1956年生まれ。自主制作映画や演劇活動で二十代を過ごし、テレビ番組制作会社に入社以降は、小人プロデューサーや総制作、放送禁止態など、マージナルな業種をテーマに、数々のドキュメンタリー番組の演出を手がける。『A』発表後はフルタイムのディレクターとして活動を続ける。



満山紅柿

[ドキュメンタリー]

監督:小川紳介、ペンシャオリン

(2001年・90分・日本・カラー・16スタンダード)

監音:久保田幸雄

「なにかが消えようとする時こそ、文化の神髄が見えてくる」とドキュメンタリー映画監督、小川紳介は言った。彼は1974年から、山形県の牧野村で稲を育てながら映画作りを続けた。[1000年刻みの日時計―牧野村物語]でカットした「紅柿についての話」を小川監督の死後、彼と交流のあったペンシャオリン監督がインタビューし追加撮影を通して作品を完成させた。

★21日(金)15:50～新内ホール



さすらう者たちの地

[ドキュメンタリー]

監督:リティー・パニユ

(2000年・100分・フランス・ビデオ)

数年に夢見たカンボジアで、光ファイバーケーブルの敷設作業が行われている。この事業は多くのカンボジア人に働き口を与えたが、彼ら自身がその恩恵を受けることはないだろう。数か月に及ぶ作業が進むにしたがって、土地を失った農民、復員兵士、貧しい家族がさすらいの身となっていく。

2001年山形国際ドキュメンタリー映画祭大賞受賞作品

★22日(土)12:30～新内ホール

ダイアローグ1999

監督:井上朗子 [ドキュメンタリー]

(2000年・38分・日本・カラー・16シ)

「日常の中で、ふと思っ出るもう多分会うことのない誰かについて語ってほしい」こんな貼り紙をして様々な人に話を聞かせてもらったインタビュー集。そこに新調で撮影した心象風景を重ね合わせ、次第に作者自身の「生きていくテキストを浮き彫りにする。あきる野映画祭グランプリ受賞作品

★21日(金)15:00～新内ホール



太白山脈

監督:イム・グンテク

(1994年・165分・韓国・カラー・35ピスタ)

主演:アン・ソンギ

1945年、日本の植民地支配から解放された朝鮮半島は以後、共産主義と資本主義のふたつのイデオロギの戦いの場となった。1940年から1950年の混迷を極めた時期、右翼と左翼の勢力が交互に統治し、その度に変わる政策に人々は翻弄され、生活は悲惨を極めていく。過去に描ききれなかった歴史の真実に韓国映画史上空前のスケールでして作品を完成させた。

★22日(土)15:10～豊之進劇場



リトル・ダンサー

監督:スティーブ・ダルドリー

(2000年・111分・イギリス・カラー・35ピスタ)

11歳のペリーが夢中になったのはクラシックバレエ。男の子がバレエをするなんてみともないことだと荒唐のオライキで失業中の父親は猛反対。でもペリーの先生だけは彼のダンサーとしての才能を信じていた。女の子に混じって練習するのは恥ずかしいけれど、夢に向かってひたむきに頑張るペリー。その姿にお父さんの考えも少しずつ変わってくる。

2000年カンヌ国際映画祭クワージン作品

★23日(日)10:30～豊之進劇場

6/21 [A2] 上映前、監督の舞台挨拶があります。

井上朗子監督

1973年、新潟生まれ、1997年、にいがた映画塾受講。同塾スタッフと共に『記憶の彫像』、『赤い』、『分けない、着くろみ』を製作。1999年、イメージグラフィック付属映像研究所第23期を受講。



live



6・21 ●前売り2,000円 当日2,500円(映画の半券を提示すると前売り料金)
金 新内ホール 19:30~21:30

あがた森魚&カルメン・マキライブ

あがた森魚とカルメン・マキが歌う夜。

あがた森魚

1948年留萌市生まれ。1972年「赤色エスジェ」にてデビュー。20世紀の大衆文化を彷彿とさせる幻想的で架空感に満ちた作品世界を音楽、映画を中心に展開している。アルバムに『乙女の夢夢』『聴無情』『日本少年』『未達の遠国』『バンドネオンの豹(ジャガー)』など。近作に『日本少年2000系』。映画は『僕は天使じゃない』『オトコバイ少女』『港のロキシー』と3本を監督。函館港漁民ミニオン映画祭のディレクターも務める。初のベスト盤を『20世紀漂流記』として2001年5月にリリース。また11月21日には、21世紀初オリジナルアルバム『佐藤敬子先生はザンクウな人ですけど』をキティ(MME)よりリリース。

カルメン・マキ

神奈川県鎌倉市生まれ。アイルランドとスウェーデンの血を引くアメリカ人の父と日本人の母との間に生まれる。1968年、寺山修司氏の演劇実験室「天井桟敷」の『青ひび』にいた感銘し即入団。『書を捨てよ、町へ出よう』で初舞台を踏む。この時CBSソニーのディレクターだった酒井政利氏に認められる。1969年、『時には母のない子のように』で歌手デビュー。紅白にも出場する。1972年、『カルメン・マキ&OZ』を結成し1977年まで活動。その後も音楽で活躍を続け、1999年、歌手生活30周年を迎え、記念ライブを開催。2000年、ライブ『Carmen Maki 世紀末を歌う』を精力的に行う。現在は新たなユニットを組み活躍中。



イラストレーション:やまつたさとし

アフリカ太鼓の躍動的でエネルギー溢る音の世界に、心も体も踊り出す!

6・22 ●前売り1,500円 当日2,000円(映画の半券を提示すると前売り料金)
土 新内ホール 20:00~21:30

アフリカンドラムライブ!

(メンバー)○山北紀彦:ケニアで太鼓を学び、函館を拠点に全国でアフリカ太鼓の演奏活動を展開。遠藤ミチロウ、白井貴子など、ジャンルを越えて幅広いミュージシャンとも共演。現在、三田、木村とのユニット『N'DANA』でも活躍。東京都出身。○三田健司:全国をオートバイで旅行中の1999年夏、山北紀彦と出会う。以後、アフリカ太鼓の演奏活動を共にする。和歌山県出身。○木村マサト:1984年、ジャズドラマーを目指し、ニューヨークに渡る。トランペット奏者イン・チェリーらとの共演を通じ、ワールドミュージックに目覚める。福岡県、山北、三田と『N'DANA』を結成。京都府出身。○ママドゥ・ロー:セネガルのプロドラマーとして国家放送局ラジオ・ジャズ・フェスティバルに出演。2000年9月から札幌に在住。道内各地で活動を展開。アフリカのセネガル出身。○オマル・ガイ:セネガルで『ジュンジュン』と呼ばれる大きな太鼓の奏者としてドラムアンサンブルを続け、アメリカでも活躍。2000年12月より小清水町に在住。セネガル出身。

講演

6・22 ●当日券のみ500円(通し券も可)
土 新内ホール 14:30~16:00

「21世紀をどう生きるか」

中野益男(帯広畜産大学教授)
宮嶋望(新得共働学舎新得農場代表)

中野益男:帯広畜産大学生物自然科学科教授。残存物質による古代環境復元が研究テーマ。「発掘を科学する」(岩波書店)など著書多数。
宮嶋望:共働学舎新得農場代表。東京生まれ。自由学園最高学部卒業後、米国ウイスコンシン州のブラウンスミス牧場で2年間酪農実習。その後同州の大学の酪農学科を卒業。1978年に新得町に入植。



宮嶋望 中野益男

舞踏

6・21 ●投げ銭
土 新内ホール 22:00~

小池照男映像作品上映と舞踏〜漣〜

小池照男氏のコメント

映像作品「生態系」は、1981年「生態系-1」以来、作品ナンバと共に連続性を持つ作品群である。私はこの映画作りを通じて、視覚・聴覚・時間感覚への可能性を開拓したいと願ってきた。1997年以降試みて来た「漣」公演は、身体表現と私の映画との衝突である。

【舞踏者と上映作品】

袋坂ヤスオ:生態系-9—流沙(13分)
福森慶之助:生態系-10—蘇苔漣(13分)
ますもとこ:生態系-5—微動石(17分)

workshop

6・22 ●当日券のみ1,000円(通し券も可)
土 新内ホール 10:00~12:00

映像ワークショップ 申込

「映してみよう、マイ・イメージ!」

講師:小池照男 定員20名

「生態系-9」を上映。その後、参加者がその場でスラフを手制し、出来上がったイメージを上映して楽しませよう。



小池照男

1951年生まれ。1984年、ヴァイオリンシネマテーク設立自主制作作品の上映を中心に活動。1989年、RETINA映像フェスティバル(ハンガリー)参加。1993年より同フェス審査員。1996年企画展「映像のコスモロジー」を「ギャラリー2001」(神戸)にて毎年主催。「パーソナルビジョン2001」フェスティバル実行委員長。1997年「生態系」作品とダンスのコラボレーション開始、個展・グループ展多数。

★お申し込みは映画祭事務局まで

撮影報告

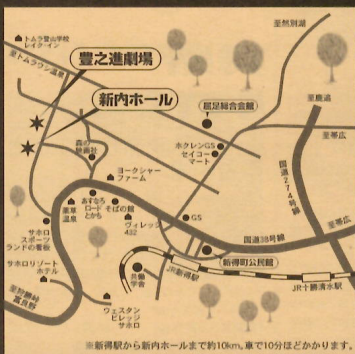
6・21 ●入場無料
土 新内ホール 17:30~18:00

映画「空想の森」

ラッシュ上映と話し

監督:田代陽子

舞台は日本の北海道の十勝あたり。そこに暮らす30代の女性たちが主な登場人物。空想の森映画祭が結び目となり、新得の風土、そこに住む人たちとの関わりの中で、私たちは21世紀の今を生きている。今まで撮影したフィルムの一部を上映します。



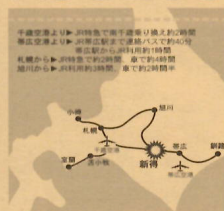
JR時刻表

札幌→帯広

帯広→札幌

札幌	新得	帯広	帯広	新得	札幌
7:04	8:49	9:20	6:40	7:12	9:35
8:02	9:56	10:31	7:52	8:27	10:47
9:06	11:08	11:35	9:07	9:36	11:30
10:06	12:26	13:04	10:05	10:31	12:14
11:48	13:40	14:10	11:36	12:05	14:01
12:45	15:07	15:42	12:53	13:21	15:15
14:00	15:51	16:18	13:31	14:06	16:21
15:50	17:42	18:18	14:55	15:23	17:17
17:35	19:18	19:45	16:22	16:55	19:14
17:57	20:13	20:53	17:46	18:13	20:13
19:00	21:00	21:28	19:09	19:46	21:38
20:00	22:17	22:50	20:14	20:40	22:32

ACCESS



宿泊施設

TICKET

	前売	当日
1回券	1,000円	1,500円
3回券	2,500円	3,000円
通し券	5,000円	

※前売券は、小学5年生以上がワークショップ、講座、ライブパフォーマンスに別料金となります。但し、通し券は、ワークショップ、講座にもご入場いただけます。

【前売券取扱所】

新得町 ●新得町教育委員会 ☎01566-4-5111 ●屈足総合会館 ☎01566-5-2111 ●旭馬商店 ☎01566-4-5055/本通1-5 ●BeWild ☎01566-4-5170/R38号総合店 ●共働学舎 ☎01566-9-5600 帯広市 ●MINAステーション ☎0155-25-1137/帯広駅構内 ●チケットぴあ ☎0155-24-2101/藤丸1F ●勝毎サロン ☎0155-27-0077/藤丸7F ●地球園バンナム ☎0155-25-5570 ●リサイクルブック稲田店 ☎0155-

◎屋台マーケット出店者

6・21(金)~23(日)
新内ホール校庭にて
【出店料】1日につき1,000円
お問い合わせは下記映画祭事務局まで

◎ワークショップ参加者

アニメーション

6・22(土)23(日)

新内ホール校庭にて

映像

6・22(土)

新内ホール校庭にて

募集

狩勝高原エリア

- 豪華温泉ホテルから、新得町字新内西1線126番地 ☎01566-4-5956
- YORKSHIRE FARM/新得町北新得 ☎01566-4-4948
- ヴレック432/新得町北新得 ☎01566-4-4320
- ウエスタビレッジサホロ/新得町狩勝高原 ☎01566-4-4111

東大雪エリア

- 旧民宿舎大雪荘/新得町字屈足1ムラン ☎01566-5-3021
- オソク温泉/新得町字屈足オソク ☎01566-5-3338

新得郊外エリア

- 新得温泉ホテル/新得町字上佐幌西3線16番地 ☎01566-4-5837

新得町市街エリア

- 新得旅館/新得町北通1丁目 ☎01566-4-5714
- 宮城屋旅館/新得町1条南1丁目 ☎01566-4-5058
- 民宿サホロハウス/新得町5条南1丁目 ☎01566-4-5800

48-4407/西12南34-342 ●吉大生協 ☎0155-48-2284 芽室町 ●安田第一スタンド ☎0155-62-2704/大通5丁目 音更町 ●のんびり屋 ☎0155-30-8022/字下土幌 幕別町 ●長根農園 ☎0155-54-3038/明野 上土幌町 ●みんぞや ☎01564-2-4589/北沢辺 網走市 ●ジズ・イズ ☎0154-22-2519/栄町8-1 常呂町 ●海歌館 ☎0152-56-2323/川内 富小牧市 ●シネマータス ☎0144-37-8182/本町2-1 旭川市 ●こども音楽堂 ☎0166-25-3169/7条南1丁目 旭川農産物 ☎0166-23-3623/2条南1丁目 南富良野町 ●人未来(センター) ☎0167-52-3108/磯倉 美川市 ●竜川映画センター ☎0125-24-2286/河野宅 江別市 ●ラマナータード ☎011-384-4011/高町37-9 札幌市 ●ピザパルティ ☎011-251-5574/中ノ島1 ●シアターキ ☎011-231-9355/中ノ島小路6丁目南3条タテビル2F ●これから ☎011-812-4915/白石区菊水3条1-612

北海道新聞社は「空想の森映画祭」をサポートします。
北海道新聞・道新スポーツの
購読お申し込みは
☎0120-464-104

◎ボランティアスタッフ

会場作りなど、やる事がたくさんあります。
一緒に映画祭をつくってみませんか？

【お申し込み・お問い合わせ】
空想の森映画祭事務局

TEL/FAX **01566・4・3923**

【開催期間中お問い合わせ】

新内ホール
TEL **01566・4・3161**

映画祭のお客様への特別料金

※予約の際に映画祭参加の旨を伝えて下さい。

トムラ登山学校レイク・イン
新得町字屈足546番地 ☎01566-5-2141

○1泊朝食付き 5,000円 (税別)

サホロリゾートホテル
新得町狩勝高原 ☎01566-4-7111

○1泊朝食付き 7,000円より (税別)

- 新得駅から送迎バスあります
- 詳細は電話でお問い合わせ下さい。

◆新内ホール校庭でテントを張ることができます。テントの貸出有り(無料)、寝袋など他のものは持参してください。